



福美ちゃん

社協だより No.202

●編集発行／社会福祉法人上三川町社会福祉協議会 ●発行日／令和7年10月1日
●上三川いきいきプラザ内 ☎56-3166 FAX 56-3164

新たな出会いと発見

第34回

中学生・高校生 サマースクール

夏休みを利用し、中学生・高校生を対象とした4日間の福祉体験プログラム「サマースクール」を開催しました。



目次

- P1~2 中学生・高校生サマースクール
- P3 くろね会議、見守り隊
- P4 共同募金

- P5 福祉まつり、県民福祉のつどい
- P6 地区社協まつり・県老人クラブ大会
- P7 ACP(人生会議)普及啓発講演会、成年後見サポートセンター
- P8 ふれあい通信、善意銀行



社協だよりは、赤い羽根共同募金の配分金により作成されています。

サマースクール活動報告



1日目は、国際医療福祉大学 中村哲也氏を講師にお迎えし、ボランティア講座を行いました。その後の保健学習では、思春期特有の体や心の変化、赤ちゃん抱っこ体験を通し、命の大切さについて改めて学ぶことが出来ました。

2日目の**施設体験学習**では、町内の児童・福祉・医療の施設において、利用者や職員の方々とふれあいや交流を図るなど、貴重な体験をすることができました。

3日目の**地域体験学習**では、5つの地区のくろね会議にサマースクール受講生が参加し、地域活動について話し合いました。

初日は不安な表情でしたが、最終日には4日間を過ごした仲間と、笑顔で一緒に学習の振り返りや交流する姿が見られました。

赤ちゃんって思っているよりも重い!



赤ちゃん抱っこ体験

初めて中高生がくろね会議に参加しました!



くろね会議

貴重な経験ができました!



施設体験



第34回サマースクール受講生のみなさん

くろねえ事業活動報告 くろねえ会議



「くろねえ」とはこの地域の方言で「心配ない」「大丈夫」といった意味合いをもっています。くろねえ会議は、誰もが「くろねえ、くろねえ」と言って地域で暮らし続けられるために、支え合いの仕組みを考えたり情報交換したりする場として、各小学校地区（7地区）で開催しています。

8月に北小学校地区・本郷北小学校地区・上三川小学校地区・本郷小学校地区・明治小学校地区の5地区でくろねえ会議を開催しました。サマースクール受講生の中学生と高校生が参加して地域活動について話し合いをしました。

地域の皆さんからの意見

- 地域で開催するイベントに、学生の皆さんにもっと積極的に参加してもらいたい。
- 子ども達が近所の人に挨拶をしてくれたら元気が出るので、挨拶をしてほしい。

中学生・高校生の皆さんからの意見

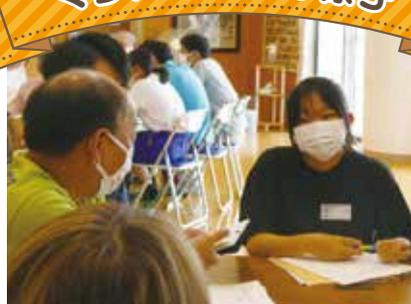
- 地域の情報が私達にまで届いていない。地域で何をやっているのか知らない。情報が欲しい。お知らせの時に、写真を載せて以前の様子が分かるとう参加しやすい。
- ソフトボールなど、スポーツのイベントなら楽しそうだし行きたいと思う。学生も参加すると思う。季節ごとのイベントも楽しそう。地域の清掃のあとにビンゴなどのお楽しみがあったら参加したいと思う。

くろねえ会議にはじめて中学生と高校生が参加して意見交換したことから、大人が中学生と高校生に期待している地域活動について話を聞くことができました。また、中学生と高校生からは、地域活動への積極的な思いや考えを聞くことができました。これらの意見は時代に合った新しいものや斬新な発想で、今後の地域活動の参考になることと思います。

くろねえ会議の様子



【上三川小学校地区】



【明治小学校地区】



【本郷小学校地区】

地域の安全見守り隊

「機動部隊」に新隊員加入!

このたび、機動部隊に新たな隊員が加わりました。子どもや地域のために少しでも役に立ちたいという思いから、防犯活動を行っていただくこととなりました。

なお、隊員は随時募集していますので、関心のある方はお気軽に本会へご連絡ください。



貝賀昭一さん
(本郷小地区担当)

小野田浩さん
(坂上小地区担当)



お問い合わせについては社会福祉協議会へご連絡ください。



10月1日 赤い羽根共同募金が始まります!



赤い羽根共同募金は「計画募金」です

共同募金は来年度に栃木県内・上三川町内で計画されている福祉事業・活動に必要なお金を算出し、目標額を定めて募金活動を行う「計画募金」です。支え合い、つながり合い、だれもが **ふ** だんの **く** らしの **し** あわせを感じて過ごせるまちづくりにご協力をお願いいたします。



共同募金はさまざまな事業に活用されています

〔募金にご協力いただいたみなさまへありがとうメッセージ〕

ボランティア養成講座

参加者 坂巻 勝子さん

養成講座では、ボランティアや認知症に関する座学、活動に役立つ体操などの講義を受けました。実際に地域で行われているサロン等に参加するという、現場見学の機会もありました。見学で参加者の方々とお話しする中で、月1回の集まりが楽しみだということを知り、家から外に出て誰かと話すのはとても良いことで、孤独感も和らぐと感じました。

皆様から頂いた募金が養成講座という形で還元され、ボランティアとして活動していく上でこのような経験ができたことに感謝しています。ありがとうございました。



手話サークル「なかま」

会長 福田 美恵子さん

手話サークル「なかま」は平成8年に手話講習会修了生で立ち上げたサークルで会員は10名です。福祉まつりで手話の指導をする時やサークルで企画した料理教室・体験講座等を実施する時は「上三川町ろう者の会」のメンバーと一緒に活動し相互理解を図っています。その活動には共同募金の助成金の一部を活用しています。

手話の表現は1つだけではなく、地域・年代などでもいろいろあります。ろう者の使う表現が習ったものと違っても間違いではないと認識することが大切です。

助成されたことに感謝し、今後も募金に協力していきたいと思っています。



これらの事業を
来年度も引き続き
実施するために・・・

戸別募金



事業所募金



学校募金



イベント募金等



でご協力を
お願いします

今年度の
目標額は

4,670,000円です

うち戸別募金の目標額は
1世帯あたり400円と
しています。

右のQRコードから、上三川町での取り組みを詳しく知ることができます。
町内に設置している募金箱、社会福祉協議会窓口で受け付けているほかクレジット
決済やコンビニ決済等による寄付ができます。



第31回

上三川町ふれあい健康福祉まつり 開催のお知らせ

町政70周年 あなたの健康が町の宝物

今年度は上三川町政70周年を記念し、上三川日産スクエアにおけるステージショーやさくら植樹式、盲導犬出張講演など、今年度ならではの催しを企画しています。皆様のご来場をお待ちしております。

開催日時 11月8日(土) 9:00~14:00

9:00~ オープニングセレモニー

9:30~ 各コーナー開始

場所 上三川いきいきプラザ及び
上三川町ORIGAMIプラザ

※駐車場の開場は8時30分からです。
入口前での待機はできません。



まつり協力ボランティアを募集します。

活動内容

- ・ 体の不自由な来場者の付き添い
- ・ スタンプラリー運営補助
- ・ 町社協及び参加協力団体周知コーナーの補助 など

ご連絡
お待ちしております。



栃木県民福祉のつどい

8月21日「第31回栃木県民福祉のつどい」において、長年の功労が認められ、下記個人・団体の皆様が表彰されました。大変おめでとうございます。

坂上小学地区社協
海老原会長が
代表受賞者で
登壇



(左)
北小学校地区
社会福祉協議会
佐藤 日成 会長
(中央)
本郷小学校地区
社会福祉協議会
野澤 充 会長
(右)
坂上小学地区
社会福祉協議会
海老原 保 会長



点字サークル
「ぼつてんクラブ」
新庄陽子会長



楽らく隊
長久保文子副隊長

栃木県知事表彰

【ボランティア】

- ◆ 点字サークル「ぼつてんクラブ」
- ◆ 楽らく隊

栃木県社会福祉協議会会長表彰

【優良施設】

- ◆ 坂上小学地区社会福祉協議会
- ◆ 本郷小学校地区社会福祉協議会
- ◆ 北小学校地区社会福祉協議会

地区社協まつり

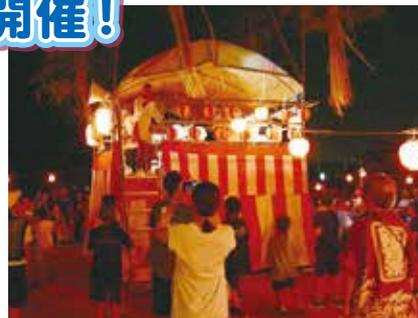


本郷北小学校地区社会福祉協議会
(本郷北コミュニティ推進協議会)

ふれあい納涼祭開催!

8月2日(土)、本郷北小学校校庭で「ふれあい納涼祭」が開催されました。

会場にはやぐらが立てられ、大人から子どもまでやぐらを囲んで盆踊りをしました。また、会場内には町商工会や焼き鳥の屋台が出店され、さらに花火の打ち上げも行われ納涼祭を盛り上げました。地域の絆を感じる、温かなお祭りでした。



北小学校地区社会福祉協議会

おやこ花火大会

8月17日(日)、北小学校校庭で「おやこ花火大会」が開催されました。

来場した小学生以下のこどもたちに、花火の他、お菓子の詰め合わせと飲み物が配られました。校長先生や教頭先生、消防団や地区社協、PTA役員の皆さんに見守られ、家族や友達と一緒に手持ち花火を楽しみました。



明治南小学校地区社会福祉協議会
(明治南コミュニティ推進協議会)

納涼祭 開催!

8月23日(土)、明治南コミュニティーセンターで「納涼祭」が開催されました。

地域の皆さんによる出店やお囃子演奏が行われ、子どもから高齢者まで沢山の笑顔で溢れていました。地区社協部会で活躍いただいている皆さんも、受付や各売店でお祭りを盛り上げていました。



栃木県老人クラブ 会員作品展出展

8月26日~28日、宇都宮市文化会館にて、「第39回栃木県老人クラブ連合会作品展示会」が開催され、本町シニアクラブ会員の作品が出展されました。



出展作品の一部

第39回 栃木県老人クラブ大会 にて各賞受賞

9月11日、宇都宮市文化会館にて「第39回栃木県老人クラブ大会」が開催され、下記の単位クラブ及び会員が各賞を受賞しました。



当日参加された受賞者、役員の皆様



優良老人クラブ

◆ 坂上本田いきいきクラブ

老人クラブ育成功労者

◆ 高橋 正昭 様
(上蒲生北部シニアクラブ会長)

加入促進運動優良老人クラブ

◆ 美里なごみの会
◆ 上蒲生北部シニアクラブ

ACP(人生会議)普及啓発講演会

病気や老い、死についてタブー視されがちなテーマを落語という「笑い」を通じて考えていただき、終わりがあるからこそ見えてくる「今」の大切さを見つめてみませんか？

日 時 令和7年11月27日(木)
13時30分～15時30分(受付13時～)

会 場 上三川いきいきプラザ2階大会議室

内 容

- 第1部 落語で終活を考える「三途の川の渡り方」
第2部 ACPとALP(アドバイス ライフ プランニング)
「想結チャート」を使って
人生の最終章をどの様に自分らしく生きるのか？



講 師 あのよ～エンターテイメント代表 かいごつてい らくちん 介護亭 榮珍 氏



定 員 申込先着60名 参加費は無料です。

申込締切 令和7年11月14日(金)

申 込 先 上三川町地域包括支援センターに電話・FAX・メールのいずれかでお申し込み下さい。

電 話:56-5513 FAX:56-6381

メール:hokatu@kamisyakyo.or.jp

FAX/メールの方は、お名前とご連絡先を必ずご記入ください。



成年後見サポートセンターのご案内

本会では成年後見制度利用促進の中核機関である「成年後見サポートセンター」を町から受託し下記の取組を実施しています。

サポートセンターの具体的な取り組み

- 成年後見制度利用に関する相談に応じます
- 後見人等として活動されている方への支援を行います
- 関係機関との連絡調整や支援会議の開催等を行います
- 成年後見制度の利用を促進するための周知活動を行います
(広報紙の作成や講演会、地域への出前講座等)

いつでも、
お気軽に
ご相談ください



成年後見 制度とは

認知症、知的障がい、精神障がい、発達障がい等によって物事を判断する能力が十分ではない方について、権利を守る援助者(成年後見人等)を選ぶことで、ご本人を法律的に支援する制度です。

成年後見サポートセンターに関する相談・お問い合わせ先

上三川町社会福祉協議会 電 話：56-3166 FAX：56-3164

上三川町内の 地域福祉活動をご紹介 ふれあい通信

上三川町では、多くの方がボランティア等の地域福祉活動を行っています。日々活動をしている方にインタビューを行いました。



名前：新庄 陽子様 (70歳 女性)

現在のボランティア活動

キャラバン・メイト代表

キャラバン・メイトは「認知症サポーター養成講座」を企画・開催し、講師を務め、月に1回定例会を行い、認知症に関心のある方の集いの場「オレンジカフェえんがわ」の企画や情報交換を行っています。その他、点字サークル「ぼつてんクラブ」会長、楽らく隊でも活躍されています。

Q ボランティア活動を始めたきっかけは？

A 上三川で生まれ育ちました。高校生の頃から点字に興味があり、仕事を辞めたタイミングで社協だよりに掲載していた「点字講習会」を受講しました。その後「点字サークルぼつてんクラブ」に加入し、ボランティア活動を始めました。

Q ボランティア活動をする中で大切にしていることは？

A ボランティア活動で大切にしていることは「人と直接会うこと」です。コロナでなかなか直接会うことができない日々が続きましたが、やっぱり顔を見て話をすることで、会話が広がり、笑顔が生まれ、とても楽しい時間を過ごせているなと感じています。

Q これからやりたい活動は？

A 自治会でミニサロンをやっています。赤ちゃんからお年寄りまで誰でも参加できるサロンを目指しています。認知症の方や障がい者も参加している今の雰囲気を継続していきたいなと思っています。

Q 最後に一言

A ボランティアを始めた時は「誰かの役にたてたら」と思って始めましたが、様々なボランティア活動での出会い、講習会などの勉強を通して、今は「自分のため」にやっているなと感じています。広報誌などを見て「やってみようかな」と思った講座などがあったら、ぜひ参加してみてください。

事務局から

キャラバン・メイトをはじめ、たくさんのボランティア活動を行う新庄さん。写真の中で新庄さんが持っている人形は、認知症サポーターPRキャラクターの「ロバ隊長」で、新庄さんの手作りです。終始笑顔でインタビューにお答えいただき、これからの活動についても伺うことができました。

善意銀行ご寄付 皆様のあたたかいお気持ち

(令和7年7月28日～9月16日) ()内数字は寄付回数



寄付者	寄付金額	寄付者	寄付金額
本郷中バレーボール部保護者会 様 (1)	355円	夢咲会(子ども食堂) 様 (1)	10,000円
滝沢哲生 様 (13)	4,000円	滝沢哲生 様 (14)	4,000円
上三川町生活改善クラブあおい会 様 (1)	53,739円	渡邊礼子 様 (11)	13,931円
匿名 (42)	10,000円	匿名 (43)	10,000円
匿名 (39)	10,000円	匿名 (40)	10,000円

右記のQRコードを読み取ると本会ホームページへアクセスできます。各種事業報告や申請書、社協だよりバックナンバーなども掲載しておりますのでぜひご活用ください。



全てに関する連絡・相談・お問い合わせ先

社会福祉法人
上三川町社会福祉協議会
社協だよりについて、みなさまからのご意見をお寄せください。

住所：上三川町上蒲生127-1(上三川いきいきプラザ内)
電話：0285-56-3166
FAX：0285-56-3164
メール：soumu@kamisyakyo.or.jp
HP：https://www.kamisyakyo.or.jp/